

平成 29 年度原子力規制人材育成事業

「放射線安全のための大学間連携放射線計測専門家・教育者育成プログラム」

後期実施分の案内

静岡大学では平成 28 年度より原子力規制人材育成事業に採択され、国際的なバランス感覚を持つとともにエネルギー・環境問題を理解した高度な放射線計測・放射性物質取扱技術を有する放射線安全の専門家及び放射線に関するリテラシーの高い教育者を育成するプログラムを実施しています。そのため、放射線計測・放射性物質取扱教育（理工系）プログラムと放射線計測中等・高等教育指導者育成（教育系）プログラムを実施しております。このうち、理工系プログラムを富山大学、九州大学と協力し下記のとおり実施しますので、奮ってご参加ください。

記

主な対象：理工系大学生・大学院生で原子力規制・放射線安全に興味がある学生

（放射線についての基礎的な講義を受講している学生）

原子力産業界で放射線取扱主任者免状取得をめざす人

※すべての実習は所属大学等にて放射線業務従事者に登録されている必要があります。特殊健康診断の皮膚、血液、眼の医師の診断結果（実習日から6か月以内）が必要になります。

✓ 静岡大学での実習

平成 29 年 12 月 23-24 日（土-日）

（主な実習内容）

コバルト 60 ガンマ線照射装置を用いたフリッケ鉄線量計

^{45}Ca を用いた同位体希釈法による Ca の定量分析

アルファ線スペクトロメトリ

✓ 九州大学での実習

平成 30 年 2 月 26-27 日（月-火）

（主な実習内容）

レムカウンターによる中性子線量測定

電離箱によるトリチウムベータ線計測

半導体素子を利用したガンマ線計測

✓ 富山大学での実習

平成 30 年 3 月 8-9 日 (木-金)

(主な実習内容)

イメージングプレートおよび β 線誘起 X 線計測法によるトリチウム定量評価

液体シンチレーションカウンタの特性評価

- 各実習定員は 20 名とさせていただきます。大学生の旅費は本学で負担します。大学のみならず、企業からの参加も受け付けます。(旅費は企業負担となります。)
- すべての実習は所属大学等にて放射線業務従事者に登録されている必要があります。特殊健康診断の皮膚、血液、眼の医師の診断結果 (実習日から 6 か月以内) が必要になります。
- 受講料は無料とします。

➤ 定員になり次第、締め切りますので、早めにお申し込みください。

問合せ先：

(事業内容について)

静岡大学大学院理学領域 大矢恭久

E-mail : oya.yasuhisa@shizuoka.ac.jp

(手続き等の事務内容について)

静岡大学理学部附属放射科学教育研究推進センター

大矢研究室 事務補佐員 田宮倫子

E-mail : tamiya.noriko@shizuoka.ac.jp

=====申込書=====

送信先：tamiya.noriko@shizuoka.ac.jp

件名：原子力規制人材育成事業実習申込

平成 29 年度原子力規制人材育成事業

「放射線安全のための大学間連携放射線計測専門家・教育者育成プログラム」

参加申込書

名前（ふりがな）	
所属	
学年（学生の場合）	
連絡先電話番号	
メールアドレス	
受講希望実習	静岡大 ・ 富山大 ・ 九州大